



野生植物研究所だより



～ 網地島 「クロマツ・タブノキ植栽地の現状と課題」 ～

● 再度、クロマツ・タブノキ植栽地を訪ねる ●

野生植物研究所だより第26号で、網地島の松が松食い虫にやられて立ち枯れの状態だった所の松を伐採し、その場所にクロマツとタブノキの植栽をしたというを紹介しました。また、その場所にはタブノキやヒサカキ、オオバイボタなど様々な樹木が生育していましたが、それらの木もすべて伐採されたこと、また、かなりの面積が機械が入り裸地状態になったこと、また、タブノキを伐採し、タブノキの苗木を植栽するという問題点も指摘しました。その後、県知事さんへ課題等についての質問とその対策についての提案をし、返答もいただきました。12月16日、その問題の場所に再度行ってきましたので、その状況をお知らせします。

● 植栽地の現状 ●



いまだ裸地状態の植栽地

【裸地状態の所はいまだ裸地状態】

クロマツとタブノキの苗は枯死しているものもかなり見られました。

【伐採したタブノキの株からひこばえ、植栽したタブノキは枯死】

伐採したタブノキの株からは沢山のひこばえが出ていました。なぜ、タブノキを植栽したのか図りかねます。



タブノキのひこばえが目立つ植栽されていない場所

【植栽されていない場所の現状】

伐採したものを片付けただけでまだ植栽されていない場所ではいろいろな樹木のひこばえが出ています。タブノキや他の樹木の多く生えていた場所は、なぜ伐採したのか疑問が残ります。＜タブノキの林でなぜいけないのか＞ひこばえが沢山出ている場所は、植栽せずにそのまま放置しておく方が良いのではと思います。



植栽したタブノキ(枯死)と切り株から出たひこばえ

▲▲ 切り株からひこばえが ▲▲



ヒサカキとタブノキ



アオキ



ムラサキ
シキブ



サンショウ

● 12月16日に網地島で見られた花や実 ●



コハマギク



テリハノイバラ



アキ/キリンソウ



トベラ



ノハラアザミ

【連絡先】 〒989-6252 宮城県大崎市古川荒谷字箕ノ子町12-2 ☎ 0229-28-3601 FAX 0229-28-4452

Blog: <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/>

E-mail: nagaguduwakichi@yahoo.co.jp

URL: <http://www.wakichi.com/>